



兵庫県立はりま姫路総合医療センター 消化器内科

Let's work together at Hari-Hime with your passionate heart !!

診療科長 佐貫 毅 (平成7年 自治医大卒)

病院の特色など

新幹線も停まる交通の要衝・姫路駅より徒歩圏内にある。病床数736床・医師数 約260名・標榜診療科 33科の総合病院で、3次救急にも対応しています。レベルが高い診療科がそろっており、高リスク症例、重症度の高い症例、多くの基礎疾患を有する症例に対応が可能で、総合病院としての機能を最大限に生かして「最後の砦」とし高度な医療を提供し、西日本一の総合病院を目指しています。また機能性消化管疾患や好酸球性胃腸炎の世界的権威である木下芳一病院長の御指導下で、診療のみならず研究活動を積極的に実施し、兵庫県立大学工学部と「医工連携」研究も行っています。



診療科の特色など

ERCP, EUS, ESD, LECS, ARMSや静脈瘤治療など消化器内視鏡や腹部エコーを駆使した高度な消化器診療を展開しています。救急部、消化器外科・外傷外科・小児外科、放射線科ともコラボレーションし、小児内視鏡や外傷性肝胆脾損傷に対する内視鏡治療も行っています。好酸球性消化管疾患やAIを用いた研究や実験も実施しており、一般病院の枠を超えた診療や研究活動が可能となっています。内視鏡は最新型が揃っており、VR型simulatorを使用した実技指導も実施しています。専攻医や若手スタッフも多く、各自の能力に応じた診療、研究を行っています。



城端 慧 (平成29年 福井大卒)

～はりまのここがすごい～
当院で内科専攻医プログラムの大半を過ごしました。当院は姫路駅から雨に濡れることなく通院通勤可能な2022年5月に開院した新病院であり、内視鏡機器を含む医療機器は現行の最先端モデルが多く導入されていることからハード面で困ることはありません。またスタッフ面では、肝臓、消化管領域の各エキスパートが所属し、どの領域においても熱い指導を受けることが出来ます。医師数に対して症例数もぐんぐん増えており、圧倒的成長のチャンスがありますので、ぜひ興味があれば当院にご連絡ください。



熱い指導 1

実績 スケジュールなど

EGD件数	4,833
CS件数	3,087
ERCP件数	881
EUS件数(すべてを含む)	992
EUS-TA	89
Interventional EUS	38
全ESD件数	225
EIS/EVL件数	51
消化管止血術件数	279
消化管ステント留置術件数	53
小腸内視鏡	132
PEG/PTEG造設件数	46
食道インピーダンス検査	4

※ 専攻医の出身病院 (当院プログラム以外)
神戸大学、北播磨総合医療センター、神戸市立西神戸医療センター、神戸市立西市民病院、京都第一赤十字病院、京都第二赤十字病院、県立丹波医療センター、県立加古川医療センター、甲南病院、姫路赤十字病院、加古川中央市民病院、西脇市立西脇病院、川崎病院ほか

藤垣 誠治 (平成21年 神戸大卒)

上級医から

前身の製鉄記念広畑病院からパワーアップし、木下芳一病院長の掲げる目標である「世界一の消化器内科」を目指して播磨地域の緊急症例、治療難渋症例に積極的に対応しています。各領域のサブスペシャリティを有したスタッフが揃い、ほぼ全ての患者さんの治療を当院で完結します。学術面では学会活動、論文執筆に対して手厚い指導体制があり、若手の先生方にも非常に魅力的な職場です。



熱い指導 2